

第3回堀金小学校との交流会

7月14日(火)に、本校の第2農場リンゴ園にて第3回交流会を実施しました。当日は小学生の皆さんに元気よく交流会に参加していただくため、熱中症対策として全体会や紙芝居を読む場所を、クラス全員が日陰に入れる場所にしたり、リンゴ園での体験時間の短縮と木陰での体験、万が一体調を崩した方用に氷を準備するなど、できる限りの熱中症対策を講じて実施しました。また、小学校の先生方のご支援や小学生の皆さんの協力もあり、体調不良者を一人も出すことなく、交流会を実施することができました。この場をお借りして関係の皆様にご心より感謝申し上げます。

さて、今回は綺麗なデザインアップルをつくるため、リンゴに「袋掛け」を行ってもらいました。まず、恒例の紙芝居を使ってリンゴの袋掛けの仕方について説明をしました。小学生の皆さんは真剣に話を聞いてくれ、さらにはクイズにも積極的に手を挙げてくれました。その後、各班のリンゴの木に移動し、私たち高校生が実際に袋掛けのやり方を実演し、理解を深めていただいた後、一緒に作業を行いました。

暑い中ではありましたが、小学生の皆さんと私たち高校生が協働し、限られた時間の中で楽しく安全に「袋掛け」に取り組むことができ、交流を一層深めることが出来ました。小学生から「袋掛けが難しかった」や「楽しかった」などの感想や、現時点でのリンゴの味を知っていただくために、農薬が付着しないように袋掛けをしておいた果実を試食してもらいました。中には芯だけになった果実を持って笑顔で「美味しいからもう一つちょうだい」と話す方が何人もいて、試食を企画に入れて良かったと実感しました。

次回の第4回交流会では、世界に1つだけのデザインアップルをつくるためにオリジナルシールを貼り付けてもらいます。次回の交流会も小学生の皆さんに楽しく学んでもらえるようにしっかりと準備をしていきますので、元気よく第2農場にお越しください。



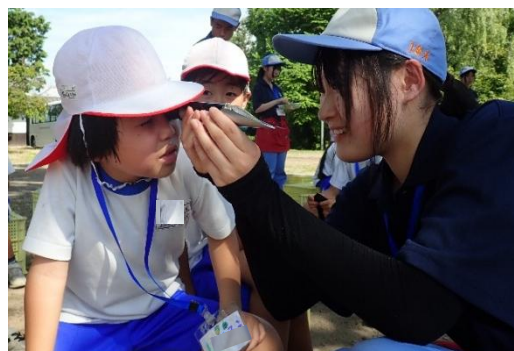
紙芝居のクイズに元気よく手を挙げる



袋掛けの実演説明



真剣な表情で袋掛けに取り組む



屈折糖度計を使って糖度を見る